

2015(平成 27)年度 3 月補正予算の概要

	ページ
I. 2015 (平成 27) 年度 3 月補正予算の内容	1
II. 2015 (平成 27) 年度 3 月補正予算書の概要	4

2015（平成 27）年度 3 月補正予算の概要

平成 27 年度予算は、平成 27 年 5 月 28 日開催の評議員会・理事会で補正し、予算の執行を行ってきましたが、学生生徒等納付金収入の実績に基づく収入の増加、横浜キャンパス 24 号館隣接不動産の取得、退職者の増加に伴う退職金支出等の増加、及び平成 26 年度減価償却額の修正に伴う減価償却額の増加に対し補正予算を編成します。

I. 2015（平成 27）年度 3 月補正予算の内容

1. 学生生徒等納付金収入について納入者の確定に伴う予算措置

学生生徒等納付金収入の予算を見積もるにあたり、学部新生生の人数を入学定員 4,230 名（1.0 倍）にて見積もっていたが、入学者数が確定し 111 名増の 4,341 名となった。また学部の入学金納入者を 5,211 名で見積もっていたが、納入者が 359 名増の 5,570 名となったこと等、納入者の確定に伴う予算措置

収入の部 (単位：千円)

科目	補正額	備考
学生生徒等納付金収入	439,746 千円	授業料収入 269,703 千円
		入学金収入 113,195 千円
		実験実習料収入 △43,774 千円
		施設設備資金収入 100,622 千円

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

2. 横浜キャンパス 24 号館隣接不動産の取得

横浜キャンパス 24 号館隣接不動産の取得に伴う予算措置

支出の部 (単位：千円)

科目	補正額	備考
施設関係支出	20,713 千円	土地支出 18,389 千円
		建物支出 2,324 千円
計	20,713 千円	

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

3. 退職者の増加に伴う予算措置

退職金等予算は定年退職等退職が判明していた 22 名（教員 17 名、職員 5 名）に対し見積もっていたが、依願退職等により 20 名増加の 42 名（教員 33 名、職員 9 名）となったことに伴う予算措置

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
雑収入	170,102 千円	退職金財団交付金収入
資金収入調整勘定	134,391 千円	期末未収入金収入 退職金財団交付金収入のうち、3 月までに入金にならない額。 170,102 千円 (退職金財団交付金収入) △35,711 千円 (既収入) <hr/> 134,391 千円 (期末未収入金)

資金支出の部

科目	補正額	備考
人件費支出	293,902 千円	【退職金支出】 退職金財団交付金収入 170,102 千円 自己財源 123,800 千円

【事業活動収支補正予算書】

教育活動収支 事業活動収入の部

科目	補正額	備考
雑収入	170,102 千円	退職金財団交付金収入

教育活動収支 事業活動支出の部

科目	補正額	備考
人件費	208,894 千円	退職給与引当金繰入額 179,741 千円 退職金 293,902 千円 (当年度退職金支出補正額) △264,749 千円 (前年度末退職給与引当金) <hr/> 29,153 千円 (事業活動収支 退職金)

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

4. 平成 26 年度減価償却計算方法の変更に伴う減価償却額の増加

平成 26 年度決算において、学校法人神奈川大学経理規程施行細則の改正に伴い、減価償却資産の残存価格を取得価格の 100 分の 5 から 1 円に変更を行ったが、その後、平成 25 年度以前に取得した資産の一部について残存価格算出方法が変更となったことによる過年度修正を平成 27 年度に行うための予算措置

【事業活動収支補正予算書】

特別収支 事業活動支出の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
その他の特別支出	295,742 千円	過年度修正額 (減価償却費)
計	295,742 千円	

注) 千円未満の端数については、四捨五入をしているため、合計などの額が計算上一致しない場合があります。

II. 2015(平成27)年度3月補正予算書の概要

1-1. 資金収支補正予算書

平成27年度資金収支補正予算書

【資金収入の部】		(単位:千円)		
科 目	既定予算額	補正額	補正予算額	
学生生徒等納付金収入	20,396,226	439,746	20,835,972	
手数料収入	877,390	0	877,390	
寄付金収入	209,900	0	209,900	
補助金収入	2,669,995	0	2,669,995	
資産売却収入	0	0	0	
付随事業・収益事業収入	601,630	0	601,630	
受取利息・配当金収入	250,677	0	250,677	
雑収入	489,887	170,102	659,989	
前受金収入	4,797,140	0	4,797,140	
その他の収入	10,907,291	0	10,907,291	
資金収入調整勘定	△5,570,373	△134,391	△5,704,764	
内訳) 期末未収入金	△665,223	△134,391	△799,614	
前期末前受金	△4,905,150	0	△4,905,150	
資金収入合計	35,629,763	475,457	36,105,220	
前年度繰越支払資金	17,550,861	0	17,550,861	
収入の部合計	53,180,624	475,457	53,656,081	
【資金支出の部】				
科 目	既定予算額	補正額	補正予算額	
人件費支出	12,471,929	293,902	12,765,831	
教育研究経費支出	7,744,746	0	7,744,746	
管理経費支出	2,096,629	0	2,096,629	
借入金等利息支出	42,056	0	42,056	
借入金等返済支出	489,430	0	489,430	
施設関係支出	747,634	20,713	768,347	
設備関係支出	929,799	0	929,799	
資産運用支出	11,425,000	0	11,425,000	
その他の支出	710,014	0	710,014	
[予備費]	100,000	0	100,000	
資金支出調整勘定	△384,386	0	△384,386	
資金支出合計	36,372,852	314,615	36,687,467	
翌年度繰越支払資金	16,807,773	160,842	16,968,615	
支出の部合計	53,180,624	475,457	53,656,081	
支払資金の増減額	△743,088	160,842	△582,246	

注1)千円未満の端数については、四捨五入しています。

【資金収入の部】

○ 学生生徒等納付金収入

4億3,975万円を補正し、補正予算額は、208億3,597万円となります。当初学部新入生の人数を入学定員4,230名にて見積もっていましたが、入学者数が確定し111名増の4,341名となりました。また学部の入学金納入者を5,211名で見積もっていましたが、納入者が359名増の5,570名となりました。

○ 雑収入

1億7,010万円を補正し、補正予算額は、6億5,999万円となります。増額の要因は退職者の増加により退職金財団交付金収入が増加したことによるものです。

○ 資金収入調整勘定

△1億3,439万円を補正し、補正予算額は、△57億476万円となります。増額の要因は増加した退職者の退職金財団交付金収入のうち、一部が期末未収入金となることによるものです。

【資金支出の部】

○ 人件費支出

2億9,390万円を補正し、127億6,583万円を計上します。
補正予算の内容は、退職者の増加による退職金支出の増加です。

○ 施設関係支出

2,071万円を補正し、7億6,835万円を計上します。
補正予算の内容は横浜キャンパス24号館隣接不動産の取得によるものです。

注) 文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

1-2. 活動区分資金収支補正予算書

平成27年度活動区分資金収支補正予算書

(単位:千円)

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正予算額
教育活動による資金収支			
収入 (A)	25,045,739	609,848	25,655,587
学生生徒等納付金収入	20,396,226	439,746	20,835,972
手数料収入	877,390	0	877,390
特別寄付金収入	209,900	0	209,900
経常費等補助金収入	2,470,706	0	2,470,706
付随事業収入	601,630	0	601,630
雑収入	489,887	170,102	659,989
支出 (B)	22,313,304	293,902	22,607,206
人件費支出	12,471,929	293,902	12,765,831
教育研究経費支出	7,744,746	0	7,744,746
管理経費支出	2,096,629	0	2,096,629
差引 (C) = (A-B)	2,732,435	315,946	3,048,381
調整勘定等 (D)	56,482	△134,391	△77,909
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	2,788,917	181,555	2,970,472
施設整備等活動による資金収支			
収入 (F)	8,799,289	0	8,799,289
施設設備補助金収入	199,289	0	199,289
特定資産取崩収入	8,600,000	0	8,600,000
支出 (G)	10,577,433	20,713	10,598,146
施設・設備関係支出	1,677,433	20,713	1,698,146
特定資産繰入支出	8,900,000	0	8,900,000
差引 (H) = (F-G)	△1,778,144	△20,713	△1,798,857
調整勘定等 (I)	△6,337	0	△6,337
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△1,784,480	△20,713	△1,805,193
小計 (K) = (E+J)	1,004,437	160,842	1,165,279
その他の活動による資金収支			
収入 (L)	1,410,131	0	1,410,131
借入金等収入	0	0	0
特定資産取崩収入	1,130,000	0	1,130,000
その他収入	29,454	0	29,454
受取利息・配当金収入	250,677	0	250,677
支出 (M)	3,157,486	0	3,157,486
借入金等返済支出	489,430	0	489,430
特定資産繰入支出	2,525,000	0	2,525,000
その他支出	101,000	0	101,000
借入金等利息支出	42,056	0	42,056
差引 (N) = (L-M)	△1,747,355	0	△1,747,355
調整勘定等 (O)	△170	0	△170
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	△1,747,525	0	△1,747,525
支払資金の増減額 (Q) = (K+P)	△743,088	160,842	△582,246
前年度繰越支払資金 (R)	17,550,861	0	17,550,861
翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)	16,807,773	160,842	16,968,615

注1) 千円未満の端数については、四捨五入しています。

(1) 教育活動

教育活動資金収入計 (A) は、学生生徒等納付金収入を 4 億 3,975 万円、雑収入を 1 億 7,010 万円補正したことにより 256 億 5,559 万円となりました。教育活動資金支出計 (B) は、人件費支出を 2 億 9,390 万円補正したことにより 226 億 721 万円となりました。

教育活動資金収入計 (A) から教育活動資金支出計 (B) を差し引いた、差引 (C) は 30 億 4,838 万円となりました。

調整勘定等 (D) は、△1 億 3,439 万円補正し△7,791 万円となり、教育活動資金収支差額 (E) は、29 億 7,047 万円となる見込みです。

(2) 施設整備等活動

施設整備等活動資金支出計 (G) の支出は、施設・設備関係支出を 2,071 万円補正したことにより 105 億 9,815 万円となりました。

平成 27 年度の施設整備等活動資金収入計 (F) から、施設整備等活動資金支出計 (G) を差し引いた、差引 (H) は△17 億 9,886 万円となり、補正した調整勘定等 (I) △634 万円を加味した施設整備等活動資金収支差額 (J) は、△18 億 519 万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額 (E) と施設整備等活動資金収支差額 (J) の計 (K) は、1 億 6,084 万円増の 11 億 6,528 万円となる見込みです。

以上の結果、支払資金の増減額 (Q) は、△5 億 8,225 万円となる見込みで、前年度繰越支払資金 (R) を加えた翌年度繰越支払資金 (S) は、169 億 6,861 万円を見込んでいます。

注) 文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

2. 事業活動収支補正予算書

平成27年度事業活動収支補正予算書

(単位:千円)

区 分 / 科 目	既 定 予 算 額	補 正 額	補 正 予 算 額
教育活動収支			
教育活動収入計 (A)	25,045,739	609,848	25,655,587
学生生徒等納付金	20,396,226	439,746	20,835,972
手数料	877,390	0	877,390
寄付金	209,900	0	209,900
経常費等補助金	2,470,706	0	2,470,706
付随事業収入	601,630	0	601,630
雑収入	489,887	170,102	659,989
教育活動支出計(B)	24,757,587	208,894	24,966,481
人件費	12,623,404	208,894	12,832,298
教育研究経費	9,882,737	0	9,882,737
管理経費	2,251,446	0	2,251,446
徴収不能額等	0	0	0
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	288,152	400,954	689,106
教育活動外収支			
教育活動外収入計 (D)	250,677	0	250,677
受取利息・配当金	250,677	0	250,677
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外支出計 (E)	42,056	0	42,056
借入金等利息	42,056	0	42,056
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	208,621	0	208,621
経常収支差額 (G) = (C+F)	496,773	400,954	897,727
特別収支			
特別収入計 (H)	229,289	0	229,289
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	229,289	0	229,289
特別支出計 (I)	50,100	295,742	345,842
資産処分差額	50,100	0	50,100
その他の特別支出	0	295,742	295,742
特別収支差額 (J) = (H-I)	179,189	△295,742	△116,553
[予備費] (K)	100,000	0	100,000
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	575,962	105,212	681,174
基本金組入額合計 (M)	△4,116,078	△20,713	△4,136,791
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△3,540,116	84,499	△3,455,617
前年度繰越収支差額 (O)	△38,362	0	△38,362
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△3,578,479	84,499	△3,493,980
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	25,525,705	609,848	26,135,553
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	24,849,743	504,636	25,354,379
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	2.3%	0.3%	2.6%

注1) 千円未満の端数については、四捨五入しています。

○補正後の収支状況

教育活動収入計（A）は学生生徒等納付金、雑収入の増額により6億985万円増の256億5,559万円となり、教育活動支出計（B）は人件費を2億889万円補正したことにより249億6,648万円を見込んでいます。その結果、教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は6億8,911万円となり、教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は8億9,773万円を見込んでいます。

特別支出計（I）は減価償却費の過年度修正により2億9,574万円の増となり、特別収支差額（J）は支出超過の△1億1,655万円を見込んでいます。

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は6億8,117万円となり、基本金組入前当年度収支差額（L）を事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、2.3%から2.6%へ0.3ポイントの増となっています。

基本金組入額合計（M）は、横浜キャンパス隣接不動産取得などにより、2,071万円の補正を行いました。

基本金組入前当年度収支差額（L）から、基本金組入額合計（M）41億3,679万円を差し引いた当年度収支差額（N）は、8,450万円増の△34億5,562万円となりました。

以上の補正の結果、翌年度繰越収支差額（P）は、△35億7,848万円から△34億9,398万円に減少する見込みです。

注）文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

KU 学校法人 **神奈川大学**

〒221-8686 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1

TEL 045-481-5661(代表)